

発行者：公益社団法人 愛媛県鍼灸マッサージ師会
会長 浦川 武之
事務所：〒790-8032 松山市南斎院町 951-11
TEL・FAX：089(974)1219
E-mail：ehimekenshikai@e-ahaki.com
編集者：機関誌作成委員長 岡田 亮

令和元年度 第3回学術研修会 報告

学術部長 三谷武

年度末を飾った午前の講演では、本会の会員でもある尾崎敏弘先生をお招きし、『ホントは、わかりやすい東洋医学 陰陽・五行・虚実～なんでも陰陽に分析してみよう～』と題して、一般の方にも分かりやすい東洋医学の知識を学びました。

動物・植物・食物、果ては顔の輪郭や縦と横の線など事細かく陰陽に分けて、森羅万象の自然やその動きを具(つぶさ)に教示され、一般の方だけでなく業界の方も新たな気持ちで東洋医学の神秘を理解



することができました。

午後は全国病院理学療法協会の相談役を務める権田親房先生をお招きし、『介護予防事業の真髄に迫る～本当に必要な知識とは?～』と題して講演を行いました。

介護される側だけでなく介護をする側の環境や立場、保険料に関する経済的な未来と認知症の現状及びその苦悩など、少し掘り進んだ内容でご教示され、介護者及び被介護者双方の準備が非常に大切であることを学び、参加者は身の引き締まる思いで耳を傾けました。

午前の講演での尾崎先生の「東洋医学は嘘つかない(中国4千年の歴史から)」という言葉は印象的でした。また午後の講演での権田先生が「寝たきりより立ったきりの方がいい」という言葉では会場にどっと笑いが……。学術ではこれからも参加者の興味が湧き且つ吸収できる内容を提供していきたいと思えます。

新年の挨拶

会長 浦川武之

皆様におかれましては、令和最初のお正月をご健勝のうちにお過ごしされたこととお喜び申し上げます。

2019年度は平成31年4月から始まり、令和元年そして令和2年と変化してきました。今年度の挨拶は変わりゆくこと、変わる力を持つことをテーマとして書かせてもらいます。子年である今年には干支の始まりでまさに変化できる年です。新しく物事が始まり回転し始めます。鍼灸マッサージの世界も変わり、現状に合った地域社会の需要に答える歩みが必要であると考えます。

そこで、一人一役の考えで会に参加してみませんか。なぜならこれまで以上にあはき法の解釈が変化して、広告規制の変貌も年度末には大きく我々にかかわってきます。療養費の取り扱いが受領委任に変化しました。これまでの多くの先人たちにはとても信じられない出来事であったといえます。

変化するときこそ力の持てる者がよりよく向上できるのです。広告規制も我々免許保有者のみにかかわって来るとは到底思えません。国家免許外行為者に対しても大きくかかわってもらえるような法律であってほしいのですが。それには会員の皆様をはじめ多くの鍼灸マッサージ師の関心とそれに伴う行動が必要です。それが一人一役の考えの中に達成される力が備わっているといえます。

われわれ国家免許保有者がもっと施術しやすくなるよう、社会的地位の向上を図ろうではありませんか。また、社会的認知度をこれまで以上の倍を目指そうではありませんか。

監事 森山太

新年あけましておめでとうございます。昨今、AIとかロボットなどのニュースが、人間の仕事にとって替わると言われておりますが、我々の鍼灸マッサージは、これからも社会から必要とされる存在であり続けてゆけるよう、日々研鑽あるのみ。本年もよろしくお願いたします。

監事 加島栄一

明けましておめでとう御座います。人と人とのつながりを大切に心から思い与える治療とつながりを大切に、地域に密着した思いやりの精神でこれからの社会環境に打ち勝っていきましょう。今年も宜しくお願致します。

学術部長 三谷武

会員の皆様、新年度明けましておめでとうございます。さて巷では新型コロナウイルスが猛威を奮っています。学術では細菌・ウイルスによる感染症の予防なども含めて新しい切り口で令和に相応しい内容で研修に望みたいと思えます。皆様どうぞ宜しくお願致します。

事業部長 田窪京子

謹賀新年、皆さまの健康とご多幸をお祈りいたします。地球温暖化にはじまり、何が起るかわからない今日この頃に食事・運動・睡眠・心の健康を考えて、養生に務めたいと思えます。私自身はそれらに加え、脳健康にも興味を持っていきたいと考えております。そんな矢先、市民・行政・事業者が協力し、松山市主催で50年行われていた「みんなの生活展」が平成31年度をもって終了となりました事を報告いたします。国家資格保有者による施術である「鍼灸あん摩マッサージ指圧」を広報する場所がなくなったのはとても残念です。長きにわたりご尽力・ご協力下さいました皆さま、ありがとうございました。

普及事業委員長 矢内原樹

皆さん新年明けましておめでとうございます。今年は穏やかなお正月で幕明けでしたが、雪不足やコロナウイルスなど心配も多い年明けとなりました。人口の減少や高齢者の増加など、社会保障費、健康保険には厳しい未来が待っています。我々が活躍できる場をしっかり頑張っていきたいと思えます。皆さん一緒にがんばりましょう！

経理部長 佐藤佳孝

明けましておめでとうございます。今年の9月は徳島で第19回東洋療法推進大会が開催されます。愛媛での開催から16年を経て四国での開催になります。“四国は一つ”の精神で多数の参加をお願いします。

総務部長 森康臣

明けましておめでとうございます。我々の仕事は日々の診療だけでなく、スポーツ分野・介護分野、そして災害支援にもすごく役立っています。是非、全鍼師会・県師会の研修会に参加してみてください。いろんな先生と交流ができ、意見交換もできると思えます。

保険部長 石丸洋

新年あけましておめでとうございます。本年1月から県内国保と後期高齢の合同での審査会開始、2月には四国厚生支局、愛媛県による施術管理者への集団指導があり、4月以降には、はりきゅう、マッサージ療養費の料金改定があります。昨年始まった「はりきゅう、マッサージ受領委任制度」を今後も継続していけるかは、私たち施術者の取り組み次第です。令和2年度も保険研修会、勉強会を通じて情報発信をしていきますので是非参加してください。本年も県師会活動、保険部の活動に協力よろしくお願いします。

広報部長・青年女性部長 松岡嵐

新年あけましておめでとうございます。新年度になり皆さんも新しい目標や生活など様々だと思います。日々を楽しく過ごし良い年になることを願ひ申し上げます。

法制部長 富永恵子

新年おめでとうございます。本年こそ、待望の広告規制の緩和に向けて、一歩進展があるものと期待されます。鍼灸マッサージ業界が生き残りをかけて、一丸となって力を持てるか、衰退するかの分岐点にあるという危機感を持ち前進してゆきましょう。

機関誌作成委員長 岡田亮

明けましておめでとうございます。今年の目標は仕事人間にならないことです。とりあえず体作りのためのトレーニングと、鍼灸以外の勉強を習慣にしようと思えます。実りある2020年にするぞ～！